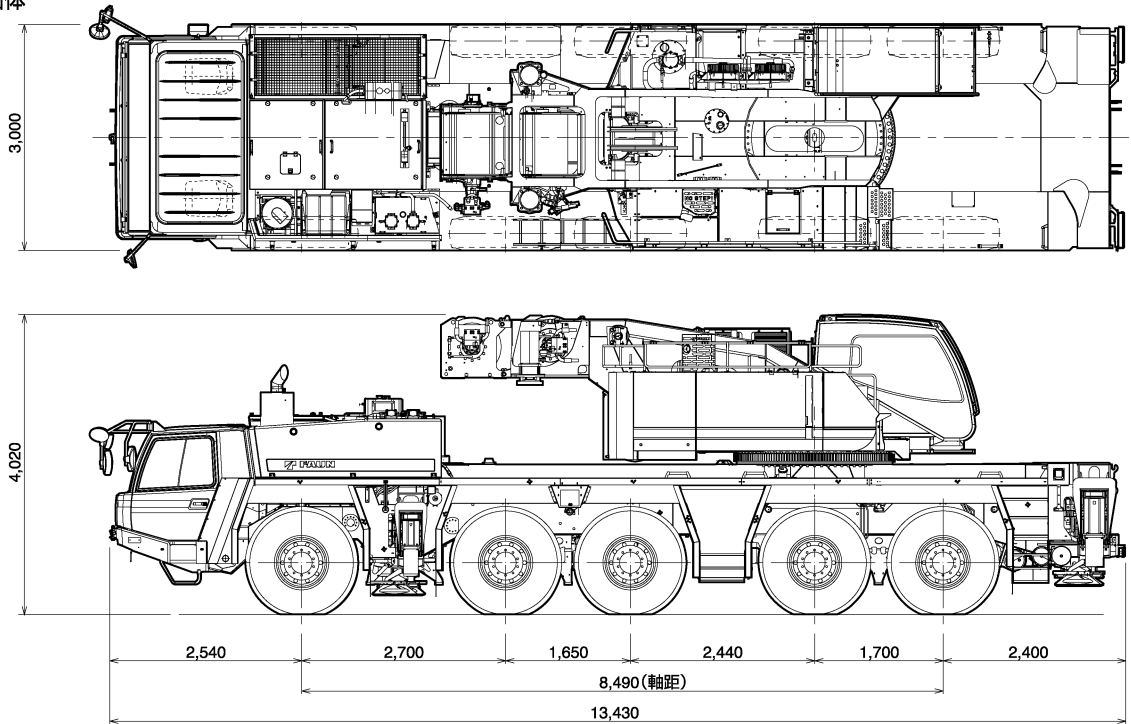


■ 全体図 (単位mm)

■ 公道走行状態

● キャリヤ + 旋回体
40.75 t



※ 公道を走行する場合には、ブームおよび起伏シリンダを取外して別送し、旋回体を後方向に向けた状態で走行しなければなりません。

■ 構内移動姿勢

